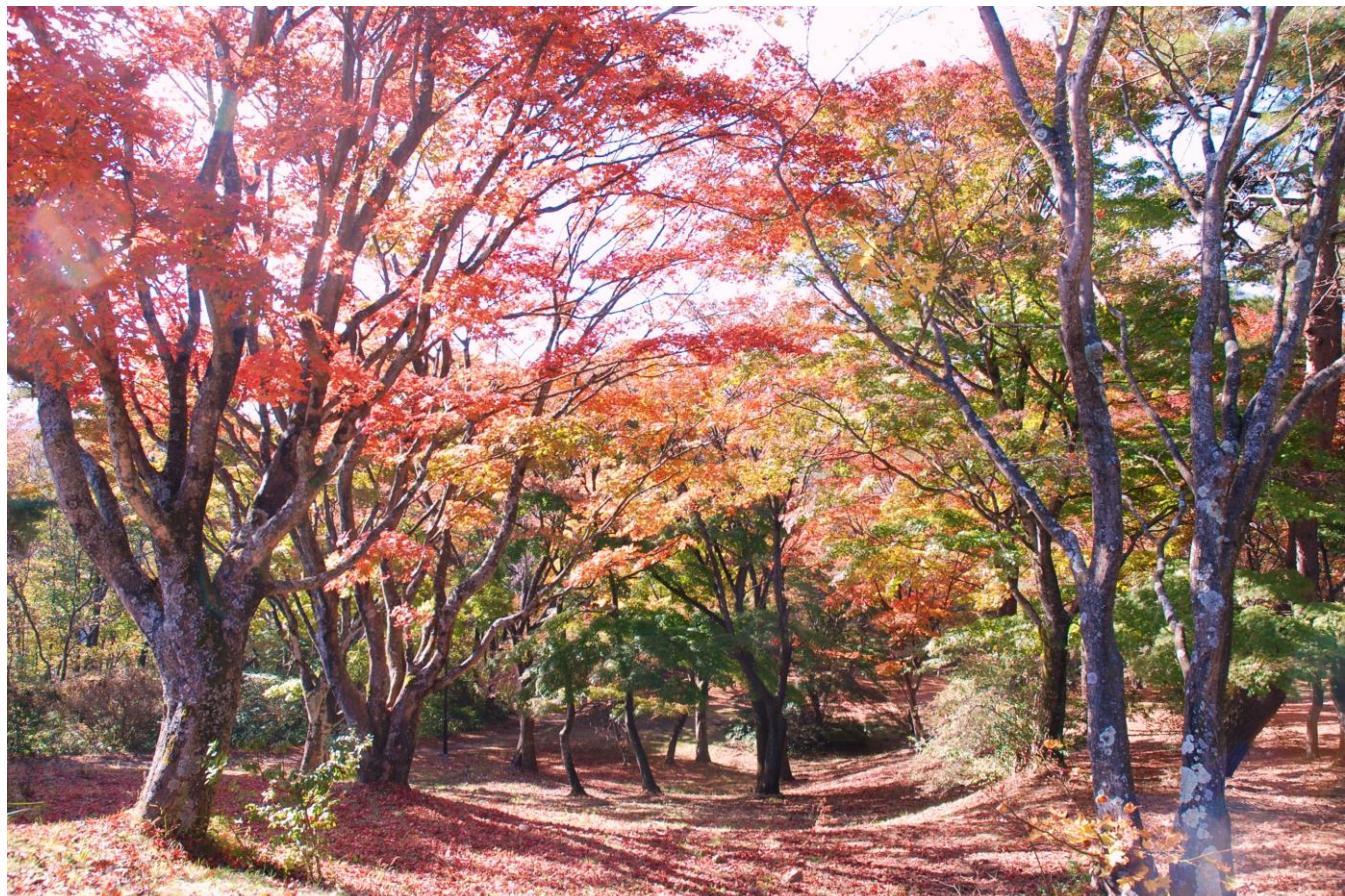


しぶかわNPO・ボランティア支援センターだより

2016. 11. 1 / NO. 16



心和むスポット紹介②／伊香保町「上ノ山公園の紅葉」

NPOやボランティア団体をサポート

しぶかわNPO・ボランティア支援センターは「市民が相互に支え合う地域社会の実現を目指して」をスローガンにNPOや

ボランティア団体などの活動を支援します。相談業務をはじめ各種の情報提供や研修」会、情報紙の発行を行っています。

「チラシ&会報づくりのポイント／キャッチコピーの活用」(裏面)

しぶかわNPO・ボランティア支援センター(所管：渋川市役所市民部市民生活課)

- 所 在 〒377-8501 渋川市石原6番地1／渋川市役所第二庁舎内
- 開館時間 午前8時30分～午後5時15分
- 休 館 日 土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- 電 話 0279-22-2210 ●FAX 0279-22-2132
- E-m a i l npovolu@city.shibukawa.lg.jp
- U R L <http://www.nposupport-shibukawa.com>

当センター利用登録団体のみ

音響器具を無料でお貸しします



- 器具・スピーカー1台、有線マイク1本、ワイヤレスマイク2本
- 利用期間・原則4日以内
- 予約・利用日の2カ月前から電話にて



パネル展示 2月1日～3月29日

団体の活動を写真などで紹介

市役所第二庁舎あじさいサロン

| | | | |
|--------|---------|--------|-----------------------|
| ■ 展示場所 | 市役所第二庁舎 | ■ 展示期間 | 平成29年2月1日(水)～3月29日(水) |
|--------|---------|--------|-----------------------|

市内のNPO法人や当センターに利用登録している団体などの活動状況を、写真などで紹介する、パネル展示を次のとおり開催します。40前後の中の団体が出展しますので、ぜひご覧ください。

■ 展示期間 平成29年2月1日(水)～3月29日(水)

現在、市内には41のNPO法人があり、内、当センターに登録している法人数は22。市民活動団の利用登録数は29。わせると51団体になります。年内、パネル展示には、毎年前後の団体が出演しています。展示されるパネルは、各団体が一年間にわたる活動の成果を写真、イラストなどを使って、各団体が思ひを込めて制作したもので、見応えのある作品に仕上がっています。

なお、各団体の活動内容を分野別に見ると「福祉の推進」や「子育てや子どもの健全育成」「まちづくりの推進」「環境保全」「文化・芸術・スポーツの振興」など多岐にわたっています。

**市内NPO法人数：41団体
＝22団体、市民活動団体＝29団体)**

団体の活動紹介



子どもと本をつなぐ会“結”

たった一冊の本が人生を変えることもあります！豊かな心と学びの力である本は、わたしたちにたくさんの幸せをくれます。ひとりでも多くの子どもたちが「本とともにだち」になれるよう、子どもたちと本をつなぐ活動をしています。

団体からの一言 本が好き、子どもが好きな方、一緒に活動しませんか。電話 0279-30-2176



NPO法人

Regional childcare support

こはく

小学生のための学習支援教室「わらしへ」を運営。子どもたちの苦手教科を保護者と相談しながら、その子に合った方法で支援しています。他に親子で参加できるイベントとしてバス旅行、講演会などを開催しています。

団体からの一言 月、木、金曜日の午後5時から渋川市中央公民館で活動。電話 090-2436-9372

団体の活動紹介



精神保健福祉ボランティア たんぽぽの会

活動の目的は、障害者が地域であたり前に生活ができるように支援することです。と言っても、難しいことを行っている訳ではありません。居場所づくりとしてサロンを開いたり、施設を訪問して一緒に料理を作ったり、楽しく活動しています。

団体からの一言 「助け合える仲間がいるよ」が会のキーワードです。
電話 0279-20-1112(渋川市社会福祉協議会 ボランティアセンター)



NPO 法人 カラフル 就労継続支援事業所

活動は、企業で働くことが不安であったり、困難であったりする障がい者の方に対して、就労の機会を提供しています。利用者の皆さんの中知識や能力をより向上させるために、物を作る生産活動に取り組んでいます。また、各種訓練を行うとともに、集いの場として、様々なレクリエーションを行っています。

団体からの一言 今年 2 月に開所した事業所です。現在、利用者を募集中です。電話 027-289-8547

こんな本あります

NPO!? なんのため だれのため

「NPOとまちづくり」現場からの本音トーク
著者：村岡兼幸・財団法人まちづくり市民財団

借りられます

本の貸出・返却＝1人2冊まで、利用期間は 15 日間、当センター開館時間中に無料で借りられます。



視察研修 報 告

認定NPO法人 とちぎボランティアネットワーク 本当に必要としている物品を支援 NPO法人 蔵の街遊覧船 歴史や街並みを生かした取り組み

当センターでは、利用登録団体などを対象に、活動の参考にしてもらおうと毎年、視察研修を行っています。今年度は、5月20日に栃木県の二つのNPO法人を視察しました。

一つ目の「認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク」は、フードバンク事業を柱に、SOSを発信している人のために

供する活動をしていました。その他に「チャリティーウォーク」などの事業も行っていました。認定NPO法人になつたことから、寄付金の受け入れがしやすくなり、各種イベント開催時に寄付金を集め、各事業の資金に充てています。

二つ目は、栃木市の歴史や街並みを生かし、まちなかに賑わいを取り戻そうと平成23年に発足した「NPO法人蔵の街遊覧船」。同法人の活動は、江戸時代、船運により賑わった巴波（うずまがわ）にスポットを当てて、船上から蔵のまち並みを見てもらうもので、まちの活性化に貢献していました。

NPO法人・市民活動団体の催し物 ①内容 ②場所 ③日時 ④申込み問合せ先

①第2回ぼれぼれ祭／体験発表や展示、コンサート、屋台(焼きそば、フランクフルトなど)授産品の販売ほか ②NPO法人ぼれぼれあいぽーとあすなろ敷地内 ③11月19日(土)午前10時～午後1時 ④NPO法人ぼれぼれ0279-22-4649(担当 根本)

①ボランティア養成オープン講座／病の「うつ」を正しく知ろう!その心とからだ ②ほっとプラザ4階大会議室 ③11月21日(月)午後1時30分～3時30分 ④精神保健福祉ボランティアたんぽぽの会 0279-20-1112(ボランティアセンター内)

①第66回日本まんなか渋川駅伝大会 第17回日本まんなかジュニア駅伝大会 ②駅伝コース(渋川・吉岡・榛東)ジュニア駅伝コース(渋川市役所本庁舎周辺) ③11月23日(水・祝)駅伝スタート午前9時30分 ジュニア駅伝スタート午前9時45分 ④一般社団法人渋川青年会議所 090-1121-9511(実行委員長 狩野)

①第47期修了・定期演奏会／30人の会員のアコーディオンによる年1回の合奏や独奏です。東京からおみえのプロの演奏もお楽しみいただけます。入場は無料。 ②金島ふれあいセンター ③11月27日(日)午後1時～4時 ④渋川アコーディオンサークル 25-0144(事務局 永井)

①渋川まちなかイルミネーション ②渋川駅前広場ほか ③12月3日(土)～1月31日(火)午後5時～10時
①渋川まちなかうたごえサロン／参加料500円(ドリンクとブチデザート代) ②エッグホール(渋川駅前通り商店街) ③2月18日(土)午後3時～5時 ④渋川市中心市街地まちづくり市民サポート(商工振興課 22-2596)

①音の葉∞言の葉クリスマスコンサート／ジャズ界で今一番ノリノリのディオユニットシンガー伊藤大輔、ピアノ阿部篤志。対象は小学生以上 ②渋川市中央公民館4階講堂 ③12月11日(日)午後1時30分開演 ④miru会 090-9314-6944(代表 狩野)

①第95回『人塾』／心をつなぎ、命をつなぐ“お葬式”～命が輝く社会づくりを目指して～講師(株)アーバンファーネスコーポレーション代表中川貴之氏 ②渋川市中央公民館講義室 ③12月17日(土)午後1時～4時 ④NPO法人日本福祉教育研究所 0279-24-3999(代表 妹尾)

①赤城公民主催の「新春ふれあい広場」でミスホタルが活動紹介／DVDの放映や大型ポスターの展示、資料の配布も行います。 ②赤城公民館ホール ③1月21日(土)午後1時30分～3時30分 ④宮田ほたるの里を守る会 0279-56-8780(事務局長 星野信好)

チラシ&会報づくりのポイント②

・・・キャッチコピーの活用・・・

現代社会では、皆さんに毎日毎日、おびただしい量の情報が降りそそいでいます。そのなかで、チラシができるだけ多くの人に読んでもらうための必須要件がキャッチコピーの活用です。

一瞬で見る人の心をつかむ力が

キャッチコピーは、無意識に読まれることが多く、右の図のような役割があります。また、「読むつもりがなくとも、自然に読んでしまう」という特質もあります。

キャッチコピーを付けるにあたっては、伝えたい内容の最重要点をどのような切り口で取り上げるかがポイントになります。

キャッチコピーには「一瞬で見る人の心をつかむ力」があります。そのことから、長文にならないことが肝要です。文字数は、10文字以下が理想的ですが、15文字程度までなら許容範囲です。

次回は、『見やすいレイアウト』です。

■キャッチコピーの役割

思わず読んでしまう

↓
その瞬間、興味を抱く

↓
チラシの内容を読む

↓
行動することにつながる

■キャッチコピー参考例

大人も楽しいイベント

いっぱい

↓
大人もうなる しかも
てんこ盛り

あとがき 今年度の視察研修は、ボランティアの本質を改めて考える機会に。「SOS(助けを求める)を発信している人に、本当に必要とされる物やサー

ビスが行われているか」が、とっても重要と痛感。ボランティアが押しつけになっていないだろうか、自己満足になっていないだろうか。する前に一考を。